

6 / 2 1 (火) の発表

はしめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～

報道発表資料の配付日時 6月21日(火) 15時00分

発表項目 (行事名)	農作物生育状況調査(6月15日現在)について	
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者 発表場所
概要	<p>○ 6月15日現在の農作物の生育状況を取りまとめたので、お知らせします。</p> <p>道としては、今後も気象情報に十分留意しながら、農業改良普及センターを通じ、それぞれの地域や作物の生育状況に応じた指導に努めます。</p> <p>○ 北海道における農作物生育状況(農政部生産振興局技術普及課HP) http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/gjf/seiiku/index.html</p>	
参考	次回(7月1日現在)は7月7日(木)15時に公表を予定しています。	

報道(取材) に当たって のお願い		
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	(場所)

担当 (連絡先)	農政部生産振興局技術普及課(担当者:松井 首席普及指導員) TEL ダイヤルイン 011-206-6428 内線 27-803
-------------	---

農作物の生育状況(6月15日現在)

令和4年(2022年)6月21日
北海道農政部

(概況)

6月前半は高気圧の張り出しの中で晴れた日が多かったが、低気圧や気圧の谷の影響で雨の降った日もあった。全道では気温が平年よりもかなり低く、降水量はやや少なく、日照時間は平年並だったが、地域による差が大きく、オホーツク海側で特に気温が低く、また降水量が多く、日照時間は少ない傾向があった。各作物の生育は、低温と日照不足により停滞した(特にオホーツク海側で影響が大きかった)ものの、平年並に推移している。また、農作業は平年並に進んでいる。

作物	生育状況及び農作業状況							概要	前回調査遅速日数(6/1現在)	
	区分	単位	本年	平年差	評価	生育期節	遅速日数		活着	早遅
水 稲	草丈	cm	28.5	△0.9	平年並	分けつ	早1	草丈や葉数は平年並で、茎数は多い。生育は平年並に推移しているが、一部地域では生育が遅れている。	活着	早1
	葉数	枚	7.0	0.2	平年並					
	茎数	本/m ²	257	30	多					
秋まき小麦	草丈	cm	80.3	2.0	平年並	出穂	早1	草丈及び茎数は平年並で、生育は平年並に推移している。	止葉 ～ 出穂	早3
	茎数	本/m ²	818.7	△14	平年並					
ばれいしょ	茎長	cm	15.5	0.2	平年並	萌芽 ～ 蒔蒔	早1	茎長及び茎数は平年並で、生育は平年並に推移している。	萌芽	早3
	茎数	本/株	3.1	△0.1	平年並					
大 豆	草丈	cm	5.5	△1.4	短	出芽	±0	草丈は短く、葉数は少ない。生育は平年並に推移している。	出芽	早3
	葉数	枚	0.6	△0.1	少					
	栽植本数	本/10a	20,491	△154	平年並					
小 豆	草丈	cm	2.2	△0.9	短	出芽	遅1	草丈は短く、葉数は少ない。生育は平年並に推移している。	出芽	早2
	葉数	枚	0.2	△0.2	少					
	栽植本数	本/10a	17,043	804	平年並					
菜豆(金時)	草丈	cm	2.9	△1.5	短	出芽	遅1	は種作業は平年並に終了したが、一部地域では降雨の影響で遅れた。草丈は短く、葉数は少ない。生育は平年並に推移している。	—	—
	葉数	枚	0.1	△0.2	少					
	は種	%	99	—	—					
てんさい(移植)	草丈	cm	23.7	△1.5	やや短	—	±0	草丈はやや短く、葉数は平年並で、生育は平年並に推移している。	—	早2
	葉数	枚	13.8	△0.2	平年並					
てんさい(直播)	草丈	cm	18.7	1.2	やや長	—	早1	草丈はやや長く、葉数は平年並で、生育は平年並に推移している。	出芽	早2
	葉数	枚	10.2	△0.1	平年並					
たまねぎ	草丈	cm	41.9	△1.1	平年並	—	±0	草丈、葉数及び葉鞘茎は平年並で、生育は平年並に進んでいる。	—	早1
	葉数	枚	6.3	0.2	平年並					
	葉鞘径	mm	11.7	0.4	平年並					
りんご	縦径	mm	—	—	—	—	早3	生育は平年並に進んでいる。一部地域では摘果作業が始まっている。	落花	早6
	横径	mm	—	—	—					
牧 草	草丈(1番)	cm	89.1	1.1	平年並	出穂	遅1	草丈は平年並で生育は平年並に推移している。一番草の収穫は平年並に進んでいる。	—	早2
	1番草収穫	%	10	—	—					
とうもろこし(サイレージ用)	草丈	cm	21.9	△3.0	やや短	—	遅1	草丈はやや短く、葉数は平年並。生育は平年並に推移しているが、一部地域では生育が遅れている。	出芽	早3
	葉数	枚	4.8	△0.2	平年並					

注)遅速は、±2日までを「平年並」、±3～4日を「やや早い(遅い)」、±5日以上を「早い(遅い)」としています。てんさい(直播)に係る平年値は、参考値を使用しています。

次回(7月1日現在)は、7月7日(木)15時に公表する予定です。

各地の生育・作業の遅速(6月15日現在)

作物	水稻	秋まき小麦	ばれいしょ	大豆	小豆	菜豆(金時)			てんさい(移植)	てんさい(直播)	たまねぎ	りんご	牧草			とうもろこし(サイレージ用)
	生育遅速	生育遅速	生育遅速	生育遅速	生育遅速	生育遅速	農作業遅速		生育遅速	生育遅速	生育遅速	生育遅速	生育遅速	農作業遅速		生育遅速
生育・農作業	分けつ	出穂	萌芽 ～着実	出芽	出芽	出芽	は種	進捗率 (%)	-	-	-	-	出穂	1番草収穫	進捗率 (%)	-
空知	早1日	早2日	-	遅1日	-	-	-	-	-	-	±0日	早5日	-	-	-	-
石狩	遅1日	早2日	早1日	遅2日	±0日	-	-	-	早1日	±0日	遅5日	-	±0日	早1日	31	±0日
後志	早1日	早1日	遅1日	遅2日	遅1日	-	-	-	遅1日	-	-	早3日	遅2日	早2日	10	-
胆振	遅1日	早3日	早2日	±0日	±0日	-	-	-	±0日	早1日	-	早3日	早1日	早5日	32	早4日
日高	遅1日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	早1日	遅1日	7	早3日
渡島	±0日	-	早2日	±0日	-	-	-	-	-	-	-	早5日	±0日	早3日	66	早1日
檜山	早1日	遅1日	遅1日	遅1日	-	-	-	-	±0日	遅2日	-	-	遅4日	早11日	70	早2日
上川	早2日	早1日	早3日	早3日	早2日	早1日	±0日	100	早2日	早2日	早3日	早5日	±0日	早4日	5	早2日
留萌	早1日	早1日	-	±0日	±0日	-	-	-	-	-	-	早3日	早2日	早7日	40	遅4日
オホーツク	遅5日	早2日	早1日	遅1日	遅3日	-	遅7日	90	±0日	±0日	±0日	-	遅1日	±0日	10	遅3日
十勝	-	早1日	早1日	遅1日	遅1日	遅1日	遅1日	100	±0日	早1日	-	-	遅1日	遅2日	5	±0日
釧路	-	早1日	遅1日	-	-	-	-	-	早1日	-	-	-	遅1日	早1日	3	遅1日
根室	-	-	遅1日	-	-	-	-	-	±0日	-	-	-	遅1日	±0日	2	遅1日
宗谷	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	±0日	早1日	14	-
全道	早1日	早1日	早1日	±0日	遅1日	遅1日	遅1日	99	±0日	早1日	±0日	早3日	遅1日	早1日	10	遅1日

「農作物生育状況調査要領」に基づき全道の農業改良普及センターが調査したものを、加重平均により集計したものです。
 収穫など、農作業の進捗率が0%の地域の農作業遅速は、原則として「±0日」と表記しています。

6月前半の全道の気象経過について

全道(22地点平均)の5月の気象経過

令和4年(2022年)6月21日
北海道農政部

1 気象経過

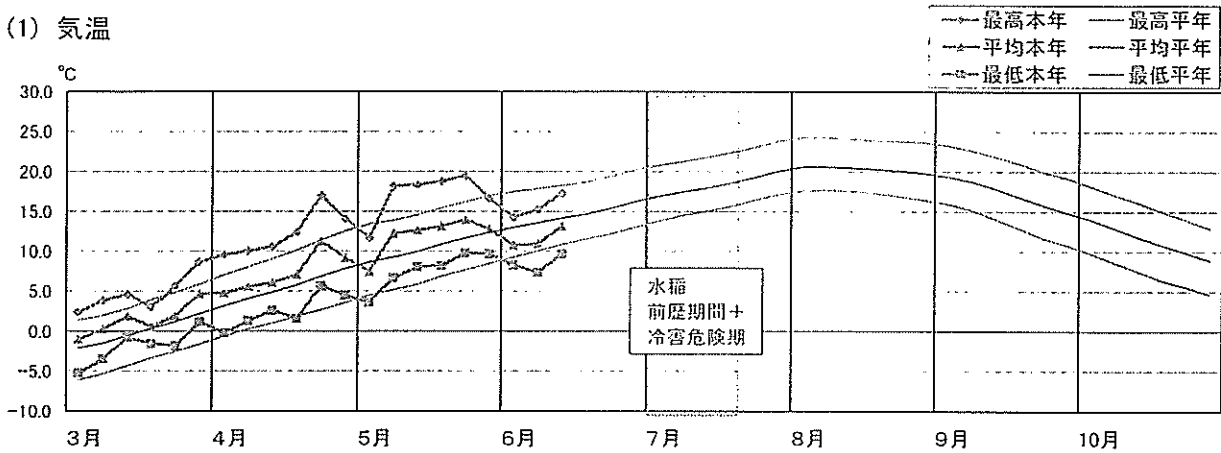
6月前半の概況

(札幌管区気象台管内22地点観測点平均)

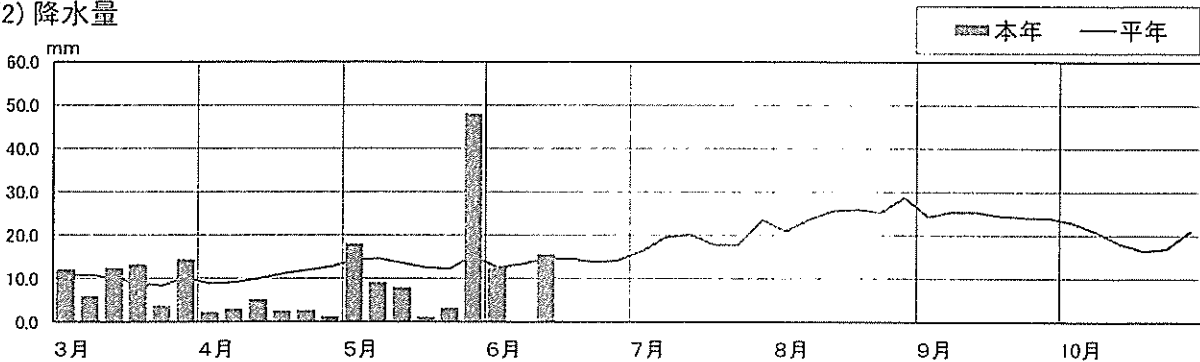
項目	平均気温(°C)				降水量(mm)				日照時間(hr)			
	全道	太平洋側	オホーツク沿岸	日本海側	全道	太平洋側	オホーツク沿岸	日本海側	全道	太平洋側	オホーツク沿岸	日本海側
本年	11.7	11.4	8.6	13.0	28.4	41.1	41.1	13.2	81.5	66.1	38.9	110.9
平年差(比)	-1.9	-1.2	-3.5	-1.8	71%	73%	122%	40%	100%	89%	50%	126%

2 気象の推移

(1) 気温



(2) 降水量



(3) 日照時間

